

授業科目 NO. 804 助産診断技術学 I (妊娠期)

Midwifery Diagnosis and Skills I (Pregnancy Period)

授業の形態： 講義

単位数 (時間 2 単位 (30 時間)
数)：

開講年次・学期： 3 年次・後期

必修・選択の別： 選択・助産師選択コース必修

キーワード： 妊娠期、妊婦健康診査、助産診断、助産ケア

1 金沢医科大学看護学部への到達目標 (全科目共通です)

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学 習 目 標

1) 一般目標 (GIO)

妊婦の身体的・心理的・社会的な変化を理解し、妊娠各時期の助産診断を行うことで、正常・異常の妊娠経過・妊婦のニーズに応じた支援を考察することができる。

2) 行動目標 (SB0) ※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部への到達目標との関連を示す。

- (1) 妊娠による身体の生理的変化を説明できる。(②)
- (2) 妊娠各期の身体的・心理的・社会的特徴が説明できる。(②)
- (3) 妊婦健康診査の必要性和その内容について説明できる。(②)
- (4) 妊娠各期の助産診断から、妊娠各期における必要な保健指導が説明できる。(①②③)
- (5) 妊娠期の助産診断を行い、妊婦のニーズに応じた助産ケアと予防的支援、保健指導計画を立案し評価できる。(①②③)

3 学 習 内 容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	50%
実習成績	
レポート	10%
授業態度	
小テスト	20%
口頭試問	
その他（課題）	20%
合計	100%

（特記事項）その他は、助産診断における事例展開の提出物より評価する。

5 教育担当者

科目責任者：三反崎 宏美（母性看護学・助産学）

講師 三反崎 宏美（母性看護学・助産学）
 助教 大嶋 舞香（母性看護学・助産学）
 助手 土合 しおり（母性看護学・助産学）

6 教育担当者の実務経験

担当教員は、看護師・助産師として周産期医療機関における実務経験を有している。

7 教科書

- 1) 我部山キヨ子：助産学講座 6. 助産診断・技術学Ⅱ [1] 妊娠期 第6版. 医学書院
- 2) 我部山キヨ子：助産学講 3 母子の健康科学 第6版. 医学書院
- 3) 福井トシ子：助産師業務要覧 第4版 2026年度版Ⅱ実践編. 日本看護協会出版会
- 4) 福井トシ子：助産師業務要覧 第4版 2026年度版Ⅲアドバンス編. 日本看護協会出版会

8 推薦参考書

- 1) 森恵美（編）：助産師基礎教育テキスト 2026年度版 第4巻 妊娠期の診断とケア 北川真理子
- 2) 北川真理子、眞鍋えみ子（編）：今日の助産 第5版 マタニティサイクルの助産診断・実践過程、南江堂、2026年度版
- 3) 公益法人 日本産科婦人科学会、公益法人 日本産婦人科医会：産婦人科診療ガイドライン 産科編 2023、公益法人 日本産婦人科学会事務局
- 4) 片岡弥恵子他（編）：ビデンスに基づく助産ガイドラインー妊娠期・分娩期・産褥期 2024 第38巻別冊1号、2024年11月、日本助産学会
- 5) 厚生労働科学研究：研究班 快適で安全な妊娠出産のためのガイドライン 2013
- 6) 井上裕美他：病気が見える Vol.10 産科、Medic Media
- 7) マースデン・ワーグナー著：井上裕美他訳：WHO 勧告にみる望ましい周産期ケアとその根拠、ディカ出版
- 8) 我部山キヨ子、大石時子（編）：アセスメント力を磨く 助産師のためのフィジカルイグザネーション 第2版、医学書院ミ

9 準備学修に必要な時間及び具体的な学習内容

- 1) 授業1コマにつき、事前学修・事後学修として計180分程度必要である。
- 2) 基礎となる母性看護学で学修した妊娠期に関する知識を習熟しておくこと。また、助産診断立案過程で必要となる知識は教科書、推薦参考書等を基に幅広い知識を得ることが必要である。学修内容はノートにまとめ、理解できない内容については、教員の指導を受けて学修を進めること。また、授業の進め方や学修内容については授業毎に説明する。
- 3) 妊娠期の診断及びケア等の実施に必要な知識について、

- ・公益社団法人 日本産科婦人科学会、公益社団法人 日本産婦人科医会(編)産婦人科診療ガイドライン 産科編 2023 (https://www.jsog.or.jp/activity/pdf/gl_sanka_2023.pdf)
- ・エビデンスに基づく助産ガイドラインー妊娠期・分娩期・産褥期 2020 (https://www.jyosan.jp/uploads/files/journal/JAM_guideline_2020_revised20200401.pdf) にアクセスして、コンセンサスが得られた適正な標準的助産診断・管理法を理解し、ノートにまとめておくこと。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

- 1) 小テストについては、次に授業で解説を示し、フィードバックする。
- 2) 助産診断や事例展開に関しては、作成過程において授業時間内にフィードバックする。

11 履修上の注意事項

- 1) 事前学修をしっかりとって授業に臨むこと。
- 2) 作成したレポートは、助産実習時に活用するので、整理しておくこと。

12 オフィスアワー等

質問は随時可。ただし、事前にメール等で都合を確認することが望ましい。

三反崎 E-mail : mitasaki@kanazawa-med.ac.jp

大嶋 E-mail : ma11@kanazawa-med.ac.jp

土合 E-mail : doai-21@kanazawa-med.ac.jp

第3学年

助産診断技術学 I

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
後	1	11月10日（火）	1	講義	妊娠初～中期の身体的・心理社会的特徴(妊娠による生理的变化)		母性看護学・助産学	三反崎講師
後	2	11月10日（火）	2	講義	妊娠初～妊婦健康診査と助産診断(胎児の発育と発達)		母性看護学・助産学	三反崎講師
後	3	11月11日（水）	1	講義	妊娠初期～中期の妊婦健康診査と保健指導		母性看護学・助産学	三反崎講師
後	4	11月11日（水）	2	講義	妊娠初期～中期の妊婦健康診査と保健指導		母性看護学・助産学	三反崎講師
後	5	11月17日（火）	1	講義	妊娠後期に起こりやすい異常	小テスト	母性看護学・助産学	三反崎講師
後	6	11月17日（火）	2	講義	妊娠後期の身体的・心理社会的特徴(妊娠後期の身体の変化・分娩が近づいた兆候)		母性看護学・助産学	三反崎講師
後	7	11月18日（水）	1	講義	妊娠後期の身体的・心理社会的特徴(家族の変化・パースプラン)		母性看護学・助産学	三反崎講師
後	8	11月18日（水）	2	講義	妊娠後期の身体的・心理社会的特徴(妊娠後期の伴う合併症について)		母性看護学・助産学	三反崎講師
後	9	12月22日（火）	1	講義	妊娠期の家族の発達		母性看護学・助産学	三反崎講師
後	10	12月22日（火）	2	講義	妊娠期の社会的支援(社会資源の活用、ソーシャルサポート)	小テスト	母性看護学・助産学	三反崎講師
後	11	12月23日（水）	1	講義	妊娠期の助産診断と個々に必要な保健指導		母性看護学・助産学	三反崎講師
後	12	12月23日（水）	2	講義	妊娠期の助産診断と個々に必要な保健指導		母性看護学・助産学	三反崎講師
後	13	1月12日（火）	1	演習	保健指導の実際		母性看護学・助産学	三反崎講師,大嶋助教,土合助手
後	14	1月12日（火）	2	演習	保健指導の実際		母性看護学・助産学	三反崎講師,大嶋助教,土合助手
後	15	1月12日（火）	3	演習	保健指導実施後の評価	レポート	母性看護学・助産学	三反崎講師,大嶋助教,土合助手
後		2月04日（木）	2	試験	定期試験		母性看護学・助産学	三反崎講師

シート入力チェックシート(看護学部)

SEQは1から順番に並んでいる

開講日は来年度の日付で入力されている

教員名や教員IDの文字列に不要なスペースは含まれていない

教育担当者の「教員ID」は正しく入力されている(非常勤講師・教育職以外の職員・4月採用職

「Q」列と「R」列の計算式は正しく入力されている

すべての入力フィールドにおいて、セル内での改行(Alt+Enter)は行っていない

機種依存文字(半角カタカナ・ローマ数字→Ⅰ、Ⅱ・丸数字→①、②・ダブルクォーテーション

セル内での改行は行わないで下さい！

複数の場合、
半角カンマで区切

SEQ	学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
1	前	1			講義	放射線の全て1 治療	小テスト	放射線診断治療学(放射線医学)	内灘教授
2	後	2			演習	レントゲン		放射線診断治療学(放射線医学)	内灘教授,石川准教授

以下

機種依存文字は使用しないで下さい。

例)半角カタカナ、ローマ数字(Ⅰ、Ⅱ等)、丸数字(①、②等)、ダブルクォーテーション(”)

・
・

- [illegible]

員は不要)

” など)は使用していない

ってください

教員ID	講義室
12345	第5講義室
12345,23456	看護学部1号棟2階実習室

の一覧から実施場所を選択してください。

	: 第1学年基幹講義室
	: 第2学年基幹講義室
B12	: 第3学年基幹講義室
B13	: 第4学年基幹講義室
第2講義室	: 助産師選択コース

計算式は
削除しないでください

内灘教授	1
内灘教授,石川准教	1

第3講義室	:保健師選択コース
看護学部1号棟2階実習室	
助産・共通実習室	
母子実習室	
地域・在宅実習室	
CSC	
情報処理教室	
A41	
A42	
体育館	
第4講義室	:(大学院課)

その他、上記以外の実施場所は直接ご入力ください。